

株式会社エム・シー・フーズ

MCF サプライチェーンマネジメント

ガイドライン

基本的な考え方

わが社は、企業理念である三綱領（所期奉公・処事公明・立業貿易）とともに企業ミッションとして事業を通じて生活者の幸福と持続可能で豊かな社会の実現に貢献することを掲げています。調達に関する考え方を『サプライチェーンマネジメントガイドライン』に定め、事業活動を通じ関与するサプライヤーすべてに向け、法令遵守はもとより人権・労働問題・地球環境等に対するわが社の考え方を共有し、持続可能な社会の実現に向け最大限努力します。

1. 行動指針

① 行動指針

エム・シー・フーズは、サプライヤーをはじめとするすべての取引先に対し、三菱商事の「持続可能なサプライチェーン行動ガイドライン」に倣い、以下に定める項目の理解と実践を求めサステナブルなサプライチェーンを目指します。

- 強制労働の禁止
- 児童労働の禁止
- 安全で衛生的かつ健康的な労働環境の提供
- 従業員の団結権および団体交渉権の尊重
- 差別の禁止
- 非人道的な扱いの禁止
- 適切な労働時間の管理
- 適切な賃金の確保
- 公正な取引と腐敗防止の徹底
- 地球環境への配慮

② 取り組み方

i. 対象範囲

わが社が目指すサプライチェーンのあり姿に対する課題の把握、サステナブルな調達の実現のためにわが社が関与するすべての事業者を対象とします。

ii. サステナビリティ調査項目

行動指針に定める項目（全サプライヤー共通）及び事業部ごとに定める個別取り組み項目への理解と実践状況を把握するための質問項目を「MCF サステナビリティチェックリスト」にまとめます。

iii. サプライヤーへの対応

(新規サプライヤー)

取引開始にあたっては、事前にわが社の行動指針を送付し、わが社方針の理解と実践を要請します。また、MCF サステナビリティチェックリストによるアンケート内容を確認し、わが社方針に対するリスクの度合いを把握します。

(既存サプライヤー)

MCF サステナビリティチェックリストによる定期的なアンケートを実施し、わが社が目指すサステナブルなサプライチェーンへの理解と実践の把握に努めます。

iv. 推進体制

サステナブルな調達を推進を目的として、チーフサステナビリティオフィサーの下、サプライチェーンマネジメント推進タスクフォースを設置します。タスクフォースは各事業部から選出されたメンバーで構成し、サプライヤーのサステナビリティに対する取り組み状況をまとめ、定期的なモニタリング実施を主導します。

2. 情報開示

上記に関する事項について適時・適切な情報開示に努めます。

3. 改善への努力

サステナビリティ調査のアンケート結果が、わが社の事業活動への悪影響が想定される場合又はわが社が目指すサステナブルなサプライチェーンの実現への課題が認められた場合、必要に応じて、サプライヤーに改善を要請します。

以上